行為を繰り返す児童が特に コントロールできず、暴力

ャルスキルトレーニングの

トロールするためのソーシ|

取組が必要と考えるが、

, 市

| 答弁 児童生徒の健康面に 委員会の見解を聞きたい。

等の使用自粛を呼びかける

の見解を聞きたい。

考えている。国民生活セン

等に対応していく。

緊急事態であっても必要な

教育活動を継続することが

<

の子どもたちが安心して過

|情報を提供し、共通認識を

れるよう、各学校に様々な 配慮した学習活動が進めら

会の見解を聞きたい。

図ることで、電磁波過敏症

こせる環境づくりが重要と

う申出が寄せられており、 不快に感じ体調を崩すとい ターでは、柔軟剤の香りを

> 学

び

を 止 ナ 禍

め の

る 学 な校

柔軟剤の適切な使用を促し

西

いる。そのため本市では、

があり、怒りの感情をコン 低学年に増加している傾向

児童生徒



















人スキル習得や匿 予防的取組や早期発見に生かす 一名通報アプリ

(7)

についての周知・啓発が求められる 「香り」 香りは、子どもの体への影 物質過敏症の誘因にもなる。

(民主・無所属クラブ) 柔軟剤等の人工的な

対して、リーフレット等に

合成香料を含む洗剤|進めるべきと考える。

保育園においても保護者に

スクを市内学校全体で認識

し、適切な対策をした上で | はありえず、目指すべきで | 学びを第一に考えた教育課

|きいと考える。 リスクゼロ マイナス面の影響の方が大

教育 はない。新型コロナを過剰 | 程を編成し、学校行事等を

|振興等に取り組み、

民間企

本市では、

|ロボットを中心とした産業

引き起こす恐れがある化学

用していくために必要であ たちが情報処理・技術を活

触者の多さなど、間接的な

や過剰な判断による濃厚接

電磁波過敏症等のリ

響が大きく、ぜんそく等を

|環境整備は、将来、子ども|感染者が出た際の臨時休校

想に向けた無線LAN等の

選択制による受診率低下、 旅行等の中止、健康診断の 直接的な影響よりも、修学

の周知・啓発に努めていく。

る配慮について、保護者へ|**新型コロナは感染症という**

柔軟剤等の強い香りに対す

質問子どもたちにとって、

(市民クラブ藤沢)

質問 GIGAスクール構

|ている。本人や周りの児童 |生徒からの情報が受け取り 解決のための活用について、 いるが、いじめの早期発見、 やネットトラブル等の早期 やすくなることで、 くりが可能であると認識し 報や相談を受ける仕組みづ 端末を用いた、匿名での通 徒へ配付されるタブレット 見解を聞きたい。 入している自治体が増えて 匿名による通報アプリを導 る予防的取組を行えるよう、 いる。各学校が実効性のあ 答弁 本市では、全児童生 質問 いじめ対策として、 層の活用を促していく。 -ルプレイ等を取り入れて|発見、解決につなげられる 確保していくべきである。 アップをしながら、長期的 と考えている。 には管理能力を有する者を 柱として掲げ、次にスキル た人事として、 質問 時代の変化に合わせ 改革の柱に位置づけ 堺 時代に合わせた採用 質過敏症の誘因に (ふじさわ湘風会) まず採用を に対し周知

市の見解を聞きたい。 取り組むべきと考えるが、

来を見据えた優秀な人材を | の変化に合わせた取組を進 採用することは、大変重要|めていく。 て職員の確保が難しくなる ことが想定される中で、将 人口減少社会におい

るような本市の政策や魅力 た、優秀な人材を引きつけ 障がい者等の避

センター等の設置状況に差 に聴覚障がい者の避難に有 は、災害発生時等の緊急時 避難誘導用回転灯等

(市民クラブ藤沢) 一命を守るという視点から、

ルの習得と補充を図る取組 段階における対人関係スキ

について、教育委員会の見

解を聞きたい。

怒りの感情を上手に

れている。学校教育の早期

の低年齢化が指摘され、小

児童生徒の暴力行為

(藤沢市公明党)

松下

賢

郎

学校段階での予防が求めら

藤沢市行財政改革2024 | 々な経験や知識を有する人 の確保と併せて、(仮称)|人材の採用を位置づけ、 これらを優秀な"人財"|実行プランの内容に優秀な いく。 |材の採用を積極的に行って

や光警報装置の設置状況に

大きな課

高齢者施設等従事者

槓極的PCR検査を

つなげられる状況である。 に検査ができる医療機関へ 濃厚接触者の方は、速やか

今後も感染状況を注視し、

であると認識している。ま ら人事の在り方まで、時代期的な視点に立ち、採用か 能力開発を行うなど、中長 あわせて、既存の職員の

情報伝達設備設置を

材の採用に当たっては重要 をアピールすることが、人 井上 裕介

になると捉えている。

|とともに、今後策定予定の|**段として、デジタルサイネ|聞きたい。** |財政改革の基本的な考えの|がある。また、障がい者や た職員力の強化を新たな行 革2024基本方針の素案 柱の一つとして位置づける | 高齢者に対する情報提供手 | きと考えるが、市の見解を においても、将来を見据え|**効であるが、市役所や市民** (仮称) 藤沢市行財政改

避難誘導用回転灯等の設置を段階的に進めていく 福祉プラザの4つの活動室 民利用の多い市の施設を対 内に設置するとともに、未 報装置を分庁舎2階の地域 そのため今年度中に、光警 題であると認識している。 報伝達手段であるため、市 活用できる非常に有効な情 分かりやすく、災害時にも ジは障がい者や高齢者にも 階的に設置を進めていく。 設置の施設についても、 差があることは、 に掲げる基本理念に基づき、 また、デジタルサイネー ふじさわ障がい者プラン

段

の遅れは明らかである。 が到来する中、PCR検査

多

る高齢者施設等では、陽性

質問 ハイリスク施設であ

者が出た時だけでなく、

原間 新型コロナの第3波 (日本共産党藤沢市議会議員団)

な検査体制を確保していく。

関係団体等と連携して必要

くの陽性者が出たため、後

ージの活用も有効と考える。| 答弁 時における聴覚障がい者へ 火災などの災害発生

に恐れず、感染防止と学び 障の両立は、今般の新型コ 重要と考えるが、教育委員 の保障の両立を図ることが |早急に環境整備を進めるべ| の情報保障として、環境整 ロナ対応の経験を踏まえて、 答弁

感染防止と学びの保 を徹底するとともに、学校 うサポートする。 | 備は非常に重要であり、施 を第一に考え、感染症対策 設により避難誘導用回転灯 子どもたちの健康と安全

く。

方の意見等に真摯に向き合 |理解し、当事者や保護者の

一人一人の障がいの特性を

備した。また、令和2年10 も検査へつながる体制を整

月からは北保健所休日・夜

要となるため、

積極的に設置を進め

関やPCR検査センター等

触者外来を設置する医療機

検査は、帰国者・接

で実施してきた。医療機関

と調整を図る中で、連休で

対する市の考えを聞きたい。 るだけである。検査拡大に 追いして検査数が増えてい

> 田谷区では積極的検査で無 |極的な検査が望まれる。世

い、障がい者施策を進めて

した。これらにより現在は、 で、検査できる体制を整備 間急病診療所での発熱診療

部科学省通知において、学 重要であると考えている。 令和2年12月3日付の文 スマー 産学官連携し推進 トシテ

ち、各学校が子どもたちの 見直しが示されており、今 校で感染者が発生した際の、 ムマネジメントの視点を持 質の向上を図るカリキュラ 行事の実施は、教育活動の 後はその通知を踏まえ適切 臨時休業等の対応について に対応していく。 また、修学旅行等の学校 今後について聞きたい。 あるが、現在の取組状況と しやすいまち、スマート藤 針に、最先端技術を積極的 質問 沢の実現に向け加速すると 答弁 本市では、これまで に活用した安全安心で暮ら 安藤 好幸 (民主・無所属クラブ) 令和2年度の施政方

|止めることのないよう引き|究機構を発足した。今後は、 |行事を含めた学びの歩みを|として、湘南みらい都市研 |精選・再構築していけるよ|業の実証実験への支援等を 続き学校の支援に努めてい より、 |等の先端技術を様々な分野 携を図り、 - o T (※1) |近隣市町とともに、SFC の課題解決に活用していく。 研究所が本市等と連携し、 きるよう、庁内の横断的連 らしやすいまちへと発展で とって、より安全安心で暮 進していく。本市が市民に 化し、スマートシティを推 や民間企業等との連携を強 新たな研究コンソーシアム には、慶應義塾大学SFC 進めてきた。令和2年12月 新型コロナの影響に 物流業界で働き方改

取組状況について聞きたい。 Aーを活用した実証実験の 革等の課題が生じているが、 本市で行っているロボット・

民間の最先端技術を活用した配送ロボットの実証実験を支援

個人宅に配送する想定で実 発注された物品を店舗から |2)の技術開発事業に参画 ック株式会社がNEDO(※ | 県とともに支援している。 施されている実証実験を、 藤沢SSTにおいて、 |目指しているところである。 |物流業界では、感染症対策 |将来的にロボットの活用を イバー不足に対応するため、 としての非接触配送やドラ

|医師が必要と判断した方や|施は困難だと考えている。 ての職員を検査することは、 |従事者や検査機関の確保等 |の負担や効果、検査に係る |継続的・定期的な検査が必 |考えるが、見解を聞きたい。 護・保育・教育等の全施設 ており、本市でも医療・介 |の課題があり、本市での実 職員に検査を実施すべきと 症状感染者を未然に発見し **発** 各施設に従事する全 検査対象者

(※ 1)loT…Internet of Things の略称。コンピュータ等の情報・通信機器だけでなく、身の回りのあらゆる物に通信機能を持たせ、インターネットに接続すること。 (※ 2)NEDO…国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構。エネルギー・環境技術等の開発を推進し、その普及を支援している。